

感染症情報 11月14日～20日

府下小児科196医療機関(堺市19)から

①感染性胃腸炎	571例(堺市	55例)
②手足口病	188例(堺市	23例)
③ヘルパンギーナ	85例(堺市	5例)
④溶連菌感染症	83例(堺市	3例)
⑤突発性発疹	47例(堺市	4例)

府下小児科300医療機関(堺市29)から

インフルエンザ	154例(堺市	12例)
---------	---------	------

前週比8.5%増の1,086件の報告数であった。感染性胃腸炎が府下で前週比25%増、堺市で前週49例→今回55例であった。手足口病が府下では12%減、堺市で前回31例→今回23例であった。ヘルパンギーナが府下で5%増、堺市は前週3例→今回5例であった。溶連菌感染症が府下で11%減、堺市で6例→3例であった。

インフルエンザが府下で前週145例→今回154例で、6%増。堺市では前週22例→今回12例であった。定点あたりは大阪府で0.51で、堺市で0.41である。

指定感染症:

【大阪府の推移】(患者報告数:大阪府感染症情報センター、陽性率:大阪府)

報告数	10/31～11/6	+21,860例	累計2,187,515例に、
	11/7～11/13	+24,660例	累計2,212,175例に、
	11/14～11/20	+27,532例	累計2,239,707例になっていた。
陽性率	11/2～11/8	97,932検査中、	22,937件陽性、陽性率22.9%、
	11/9～11/15	123,345検査中、	25,680件陽性、陽性率20.8%、
	11/16～11/22	120,622検査中、	28,767件陽性、陽性率23.8%

【堺市の推移】(9月27日から大阪府は堺市の陽性者数、総数を公表しなくなった。比較できるように9月12日の週から遡って、堺市発表の陽性者数を使い、これまでの累計を表している)

陽性者数	10/31～11/6	+1,790例	累計は183,863例であった。
	11/7～11/13	+1,947例	累計は185,810例であった。
	11/14～11/20	+2,001例	累計は187,811例であった。
陽性率	11/3～11/9	8,791検査中、	1,866件陽性、陽性率21.2%、
	11/10～11/16	10,728検査中、	1,980件陽性、陽性率18.5%、
	11/17～11/23	9,577検査中、	2,195件陽性、陽性率22.9%

麻疹や風疹の報告はなかった。